

【防犯教室用動画2 息子を名乗るオレオレ詐欺の手口】

※NA＝ナレーション

（高齢者の自宅固定電話に息子の名前を名乗る詐欺犯人から電話がかかってくる場面）

高齢者 もしもし

犯人1 あ、タカシやけど、ちょっと今風邪引いてんねん

高齢者 大丈夫かいな？

犯人1 風邪は大丈夫やねんけど、携帯落として番号変わったから登録しなおしててや

高齢者 ちゃんと病院行きや
ほな、新しい携帯の番号教えて

NA 風邪は本当の息子と声が異なることをごまかすためのウソです
犯人の電話番号を息子の名前で登録させることにより、
次から被害者は犯人からの電話を息子と信じ込んでしまいます

（高齢者の携帯電話に息子の名前を名乗る詐欺犯人から電話がかかってくる場面）

高齢者 （携帯の画面を見て） あ、タカシや
もしもし

犯人1 ちょっと、言いにくいんやけど・・・
実は、同僚と二人で株買うのに会社のお金使ってしめて
会社に金返さなクビになるねん

NA この他には、
不倫相手の女性を妊娠させて慰謝料が要る
友達の借金の保証人になってしまった
などの名目でお金を要求するケースもあります

犯人1 そんな、500万ほど返さなあかんねんけど、300万までは用意できてんけど、
あと200万だけお金貸してもらわれへんかなあ？
頼むわ、クビになるかもしれんねん

NA 犯人は、自分で頑張ってお金を集めたけど足りない
せっかく務めた会社をクビになるかもしれない。などと徹底的に親心につけ込みます

高齢者 あんた、もう、ほんまに。それで、どないしたらええの？

犯人1 今日は上司と取引先の社長のところへ絶対に行かなあかんねん
外回りしてる後輩に今から行ってもらうから、そいつに金預けてくれへんかなあ

高齢者 わかったわ
そしたら、急いでお金下ろしに行ってくるわ

(息子の後輩役の犯人が被害者の家を訪ね、お金をだまし取る場面)

NA この後、息子の後輩役の犯人が家までお金を取りに来て、お金をだまし取られてしま
います
息子を名乗るオレオレ詐欺を防ぐには、家族にしかわからない質問をしたり、合言葉を
決めておくことが有効です
ご家族でも本人を確認するための質問や合言葉について話し合ってみてください